

平成 16 年防災研究セミナー（防災研究会）

医療現場と防災



防災研究セミナー風景



基調講演 札幌医科付属病院高度救命救急センター
浅井 康文 教授



情報交換会の風景（開会挨拶 高宮防災研究会会長）

平成 16 年 11 月 29 日に北海道技術センター防災研究会では、平成 16 年度「防災研究セミナー」をホテル札幌ガーデンパレスにおいて開催しました。セミナーでは、防災研究会事務局から、平成 16 年 10 月 23 日に発生した新潟県中越地震の調査報告・平成 16 年 9 月 15 日に開催された第 31 回技術士全国大会（札幌）第 4 分科会報告が行われました。そして基調講演として、本セミナーテーマである「医療現場と防災」について、札幌医科大学付属病院高度救命救急センター浅井康文教授から、「医療現場の現状と課題～北海道の被害を中心として～」と題し基調講演をして頂きました。

講演では、医療の実態や国際協力の必要性・実践ありきの対応の重要性など医療現場の視点から防災のあり方を示唆して頂きました。また、災害の複雑化に伴い、日頃から訓練・研修が必要であり他機関と連携することの重要性など、防災研究会と認識を共通する貴重な講演をして頂きました。

セミナー修了後、情報交換会が催されました。防災研究会情報系・地盤系・交通系・都市系・水工系部会の各代表者をはじめ多くの方から近況報告して頂き、有意義な交流会でありました。

平成 16 年度「防災研究セミナー」

■平成 16 年新潟県中越地震 調査報告

(社)日本技術士会防災特別委員会委員
防災研究会副会長 松井義孝 氏

■技術士全国大会 第 4 分科会報告

防災研究会副幹事長 城戸 寛 氏

■基調講演

「医療現場の現状と課題～北海道の
被害を中心として～」

札幌医科大学付属病院高度救命救急センター
教授 浅井康文 氏